

日展（書）に6年連続入選して

29期 竹本治男（号大鶴）



10月17日（月）入選通知をいただき飛び上がりました。

平成23年10月、初入選以来6年連続入選…驚きと感激で一杯です。

今回は唐の時代の李燈の詩を風格、気品よく躍動的に書きたいと考え、力強く流動美豊かに表現しました。

思えば、住友電工の養成工を卒業しながら退職。「自分は何を本気でやりたいのか、情熱をかけてやりたいことは何なのか…」3畳一間でさまよい続けた4年間の北野高校。よき学友に恵まれその中でつかんだ書道。

夢にみたこの日展には落選・落選の何十年でしたが、あきらめず続けてきて本当によかったと痛感しています。

平成11年3月I社を早期希望退職した折には、「52歳とは若い、もったいないなあ」との声もありましたが「第2の人生を心豊かにしたい！好きなこと・自分にできること・人に喜んでもらえることにチャレンジしたい」と決意してより書道に邁進してきました。

現在、奈良桜井市に住み地元で3ヶ所・大阪で4ヶ所の書道教室をしています。特に桜井市の高齢福祉センターのお婆さん達が高齢にもかかわらず、真面目に書に打ち込んでおられる姿を見ると逆にパワーをいただいています。最高95歳の生徒さんですから…

現在、東京六本木の国立新美術館で開催中です（10月30日～12月6日まで）

また来春2月20日～3月21日 大阪市立美術館（天王寺）で「大阪日展」が開催されます。愚作ですが是非ご鑑賞ください（日展は日本画・洋画・彫刻・美術工芸・書の日本を代表する総合展です）

恩師の青木三郎先生からいつも激励のおハガキをいただいています。「天馬空を行く字を…」と書いていただき目標にしています。

人との出会い・ふれあい・思いやり…を感謝しながら初志を貫き「北辰魂」をもって精進したいと思っています。

